

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ



題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 山本 眞輔  
幹事 吉田 玄  
会報委員長 池 森 由 幸

No. 27

率先しよう

LEAD THE WAY

2006~2007年度 RI会長 ウィリアム(ビル)B.ボイド

## きょうの例会

第1169回 平成19年 2月20日(火)  
講演 “歌舞伎音楽の四季” 長唄三味線演奏家 杵屋 弥四郎 氏

## 先週の記録

第1168回 平成19年 2月5日(月) 東名古屋分区 I.M. 晴  
ホストクラブ 名古屋東ロータリークラブ 会場 ウェスティンナゴヤキャッスルホテル

### ◆出席報告

会員 59 (56) 名 出席 56名  
出席率 100 % 前々回 1月23日 (修正出席率) 91.07%

◆ビジター数 (2 / 6) 14名

## 2006~2007年度RI第2760地区東名古屋分区I.M.

### ◆式典

司会：水野茂生、橋本美穂  
鐘 東名古屋分区ガバナー補佐 千田 毅  
ソングリーダー 増田 浩男  
開会挨拶 名古屋東ロータリークラブ会長 本田 伸太郎  
歓迎挨拶 東名古屋分区ガバナー補佐 千田 毅  
特別出席者紹介 名古屋東ロータリークラブ幹事 千田 毅  
参加クラブ紹介 名古屋東ロータリークラブ幹事 川島 孝信  
招待出席者紹介 名古屋東ロータリークラブ幹事 川島 孝信  
ガバナー挨拶 RI第2760地区ガバナー 斎藤 直美  
休憩



◆講演 名古屋外国語大学現代国際学部教授 内田 忠男 先生

### 講師プロフィール



国際ジャーナリスト  
名古屋外国語大学現代国際学部教授  
内田 忠男

幅広い分野に精通するジャーナリスト。同時多発テロやイラク戦争など、突発的な重大事件に直面した際の状況把握スピード・冷静な分析・的確な解説などで他の追随を許さない。「解りやすい」「論理の筋が通っている」「正しい日本語」との定評を得ている。

#### ■経歴

1939年 6月9日、マニラ市(当時米領フィリピン群島)に生まれる  
1962年 慶応義塾大学経済学部卒業後、読売新聞社に入社  
1975年 ロサンゼルス特派員としてロッキード事件や火星探査のViking計画取材  
1980年 テレビ朝日系の報道番組のニューヨーク・キャスターを委嘱され、ニューヨークに転居  
1991年 テレビ朝日系ネットワークニュース〈ステーションEYE〉メイン・キャスター  
1999年 テレビ朝日の米国法人、テレビ朝日アメリカの取締役就任  
2004年 3月、テレビ朝日との出演契約終了、フリーとなる  
2005年 山梨県立大学客員教授  
2006年 4月から名古屋外国語大学現代国際学部教授に就任

名古屋名城ローターアクトクラブ活動報告  
 愛知県立千種高校インターアクトクラブ活動報告  
 桜花学園高校インターアクトクラブ活動報告  
 次期東名古屋分区ガバナー補佐紹介  
 次期IMホストクラブ会長紹介  
 次期東名古屋分区ガバナー補佐挨拶  
 次期IMホストクラブ会長挨拶  
 ガバナー講評  
 謝辞・点鐘  
 ガバナー退場

東名古屋分区ガバナー補佐

RI第2760地区ガバナー  
 東名古屋分区ガバナー補佐

(司会者)  
 (司会者)  
 (司会者)  
 千田 毅  
 千田 毅  
 佐藤 正延  
 齋藤慎一郎  
 齋藤 直美  
 千田 毅

◆懇親会

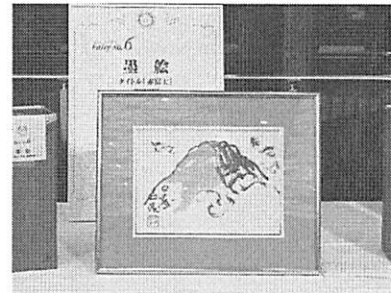
開会挨拶  
 乾杯  
 会食



手に手つないで  
 閉会

IM実行委員長  
 RI第2760地区ガバナー  
 サイレントオークション

司会：橋本 美穂  
 平松 征男  
 齋藤 直美  
 西川 誠也



ソングリーダー

増田 浩男

先々週の例会

第1167回 平成19年2月1日(木) 晴  
 節分例会  
 午後5時30分 於 城山八幡宮

◆“奉仕の理想”

◆ビジター数 (1/30) 32名

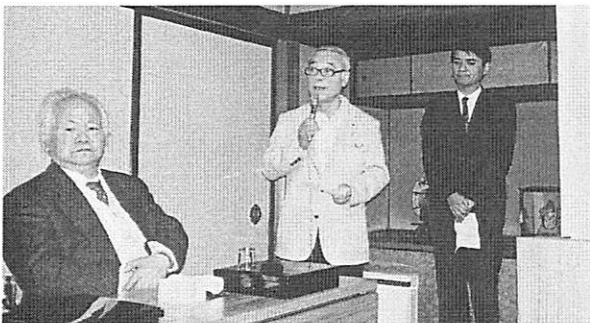
◆出席報告

会員 59 (57) 名 出席 36名  
 出席率 63.16 %  
 前々回 1月16日 (修正出席率) 91.23%

水谷副幹事報告

1. 次回例会は2月5日(月) IMで午後4時よりウエスティンナゴヤキャッスルにて開催致しますので6日(火)の例会はございません。  
 又、13日(火)は休会となっております。

松居職業奉仕委員長挨拶

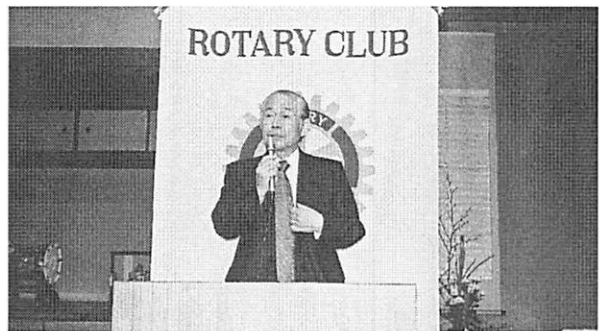


本日は多数のご参加を有り難う御座いました。  
 毎年、吉田様にはお世話になりご祈祷も無事して頂

き、この一年皆様に良い運気を招くことが出来るとう  
 う思いであります。

改めてお礼を申し上げます。

山本会長挨拶



本日はここ城山八幡宮に会場を移し節分例会といた  
 しました。吉田幹事には公私共にお世話になります。  
 どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて2月3日は節分です。

節分が立春の前日をさすようになったのは、冬から  
 春になる時期を一年の境とし、現在の大晦日と同じよ  
 うに考えられていたためだと言うことです。

豆打ちについては邪気を追い払い一年の無病息災を  
 願うという意味合いがありますが節分に巻き寿司を食  
 べるという風習は如何でしょうか。「恵方巻」を私は  
 今まで知りませんでした。

「恵方巻」の起源は江戸時代末期から明治時代初期  
 にかけて主に大阪の船場の商人による商売繁盛の祈願  
 事として始まったと言われていいます。戦後は一旦廃れ  
 ましたが1974年に大阪市で海苔店経営者などが節分の  
 イベントで海苔巻きの早食い競争や、1977年に大阪海  
 苔問屋共同組合が道頓堀で行った海苔の販売促進行事

で復活しました。

「巻き寿司の丸かぶり」の意味ですが、福を巻き込むと言う意味と、縁を切らないと言う意味が込められています。節分の夜にその年の恵方（歳徳神の在する方位）に向き太巻き寿司を笑いながら食べる必要があると考えられています。しかし恵方巻きとしての必須の条件は恵方を向く事のみであり笑う事を要件とするか否かは従来から恵方巻きの習俗が存在した地域でも異なっているようです。今年の恵方は北北西の方向だということで2月3日の夜はそちらに向かって笑いながら太巻きを食べてみようと思っています。

現在の恵方巻きが豆まきに勝るとも劣らぬ国民的習俗に急成長しつつあるのは1998年セブン-イレブンが、コンビニ初の恵方巻全国販売を開始、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクスなどがこれに続いたためと言われています。

柊の枝に鯛の頭、炒った大豆を撒く、自分の歳の数だけ食べる、まく豆は炒った大豆でもよし、最近では落花生などでもよい。屈託のない国民性がよく表れています。

節分を機に日本文化の楽しさ、レベルの高さをあらためて見直しています。

◆講話 城山八幡宮 吉田 玄 宮司  
『稲むらの火』の問いかけるもの



昨年、和歌山県有田郡広川町の廣八幡神社という神社に参拝しました。6世紀の創建と伝えられる非常に古い八幡様です。そこに千葉県銚子から奉納された手水鉢があります。

相当近代史に通じた方でもこれだけで何の話が分かる方はそうはいないのではないかと思います。

この広川町は紀伊水道に面し有田市と御坊市の中間にある町で旧の広村です。ここはその地形からか度々地震による津波の被害に遭っています。特に安政元年、死者数千人を出した安政南海地震(M8.4)の際の高さ5mの大津波は再起不能といわれた大被害を広村にもたらしています。

その時の物語です。

「これはただ事でない」

海辺の高台に住む庄屋の五兵衛は今の地震の長いゆったりとしたゆれ方とうなるような地鳴りでそう思った。海を見ると波が沖へ沖へと動いてみるみる海岸には広い砂原や黒い岩底が現れて来た。「大変だ。津波がやって来るに違いない」と五兵衛は思った。

このままにしておいたら四百の命が、村もろ共一のみにやられてしまう。

家にかけ込んだ五兵衛は大きな松明を持って飛び出

して来た。「もったいないが、これで村中の命が救えるのだ」と、五兵衛は自分の田のすべての稲むらに火をつけた。

「火事だ。庄屋さんの家だ」と村の者は急いで山手へかけ出した。高台から見下している五兵衛の目にはそれが蟻の歩みのようにもどかしく思われた。村中の人が集まって来た。五兵衛は後から後から上がって来る老幼男女を一人々々数えた。

やがて津波が村を襲った。一同は、波にえぐり取られてあとかたもなくなった村をただあきれて見下していた。稲むらの火は風にあおられて又もえ上がり夕やみに包まれたあたりを明るくした。始めて我にかえった村人は此の火によって救われたのだと気がつくと思言のまま五兵衛の前にひざまづいてしまった。

お配りした資料を省略してご紹介しましたがこれはラフカディオ・ハーン(小泉ハ雲)が「gleanings in buddha-fields(仏の畑の落穂)」の中に“a living god(生ける神)”のタイトルで執筆したものを中井常蔵が「稲むらの火」として書き直し昭和12年から22年まで文部省の国定教科書「小學国語讀本」に採用されたものです。

収穫した大切な稲に火をつけて村人を高台に誘導し、津波の被害から守ったという内容ですがこの五兵衛のモデルになったのは江戸時代初期に紀州から銚子にわたりヤマサ醤油を創業した濱口家七代目当主の濱口儀兵衛(悟陵)です。偶然広村に滞在していた悟陵は身を挺して村人の生命を守りました。

しかし悟陵の偉大さはむしろその後の行動にあるといわれます。災害復旧のため被災者へ家や農具・漁船を安く貸し与え私費を投じて4年間で延べ56000人を雇って「広村堤防」を完成させ地元の雇用をも確保しました。

昭和21年、昭和南海地震が発生し4mの津波が襲いましたが被害は最小限でした。

ハーンが書いた物語はもちろん脚色されていますがフランス・アメリカ・インドなどで教科書に掲載され日本人の心性の美しさを世界中に知らしめました。インドで一番有名な日本人は濱口さんだそうです。実はハーンの原作では村人が感謝し五兵衛は生きながら村の神社に祀られるという結びになっています。生きている人間さえ神として祀るという日本人の緩やかな神観念が非常に美しいものとして描かれています。

ヤマサ醤油は勿論今も優良な企業として12代濱口道夫氏が率いています。和歌山あるいは銚子にお出かけの際はちょっとこの物語を思い出して頂くと日本人としての暖かい心が蘇ってくるかもしれません。

地元では今も濱口悟陵に感謝し毎年「津波祭」が盛んに行われています。また、教科書にこの美しい物語を復活させようという運動も続けられています。教育も家庭も崩壊しかけている今、フェミニズムやジェンダーフリーなどではなく、このように心をつつ物語や我々が本来持っている優しい民族性の再認識・蘇生こそが必要なのではないかと思います。

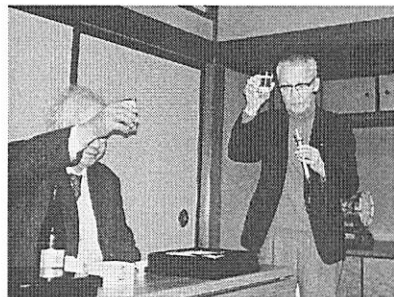
そして、この「稲むらの火」は国際的にも非常に優れた防災教育のモデルとして評価されていますがこの物語の中に何か職業奉仕の理想があるような気がしてならないのは私だけだろうかと思っています。

節分析祈・迫讎式



直

会



『友』インターネット速報

2007年1月30日 No.269

2007-08年度RIテーマ発表

全世界のガバナーエレクトが、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴに集まり、国際協議会がスタートしました。

1月29日午前9時から始まった第1本会議は、ウィリアムB.ボイドRI会長の開会宣言、歓迎の辞に続き、ロータリーの加盟国の国旗がRI研修リーダーによって順番に入場、最後に、ボイドRI会長のニュージーランド国旗とウィルフリッドJ.ウィルキンソンRI会長エレクトのカナダ国旗、国際ロータリーの旗が入場しました。

続いて、RI理事と元RI会長の紹介に移り、いよいよ第1本会議のクライマックス。2007-08年度のRIテーマが発表される瞬間を迎えました。そして、ウィルキンソンRI会長から次年度のRIテーマ

ROTARY SHARES

ロータリーは分かちあいの心

が発表されると、会場から拍手が沸きあがりました。共に活動することを約束したガバナーエレクトの力強い掛け声で、感動のうちに1回本会議は幕を閉じました。

『友』ホームページ情報

国際協議会のレポートをホームページに掲載します。日本時間の1月30日(火)夕方ころから、毎日更新しますので、ご覧ください。本年度RIテーマのロゴ、各本会議の写真やスピーチの要約のほか、各地区ガバナーエレクト夫妻の様子も写真で紹介します。お楽しみに。

<http://www.rotary-no-tomo.jp/jpn/index.html> からお入りください。

ニコボックス

藤田千津子

久しぶりです 遅ればせながら  
明けましておめでとうございます  
今年もよろしくお祈りします

山本 眞輔

立春大志 吉田様お世話になり  
ます

足立 一郎 在田 忠之

後藤 滋巳 萩原喜代子

服部 正夫 伊豫田博明

加藤 重雄

松居 敬二

三好 親

西川 豊長

大川 勝平

笹野 義春

鈴木 理之

和田 正敏

節分ですよ！立春 春はもう

すぐ!!

紺矢 寛朗

宮尾 紘司

水谷 祥督

奥村 彰司

佐野 寛

澤田 淳治

竹内 眞三

吉田 節美

小山 雅弘

総勢120名中佐久間さんのホール  
インワンコンペで準優勝し液晶  
DVDレコーダーをいただきました  
佐久間さんありがとうございました  
これも皆良きパートナー  
三好さんのおかげです  
夫人誕生日祝い

合計

43,000円

次回例会

平成19年2月27日(火)

友愛の日